



1/26・2/9

チームが一丸となり、奮闘

～第37回熊日都市対抗女子駅伝大会・第46回都市対抗熊日男子駅伝大会～



▲懸命な走りを見せる各代表者たち

女子は熊本市中央区のびぶれす熊日会館前をスタートし、鶴屋百貨店前をゴールとする7区間28キロのコースを、男子は天草市役所前をスタートし、びぶれす熊日会館前をゴールとする14区間103.3キロのコースをたすきをつなげ、走りぬきました。

強豪ぞろいの19郡市が競い合う中、男女とも昨年と同じく、女子は1時間42分40秒で12位、男子は5時間53分49秒で15位と健闘。

女子チームの熊澤正博監督は、「故障者が出たなか、中・高・一般とバランスの取れたチームワークで昨年同様の成績を残せた」と、男子チームの松井主税監督は「ことしも昨年同様15位でしたが、来年に繋がるいい走りができたと思う。応援ありがとうございました」と選手の奮闘をたたえ、さらなる躍進を決意しました。

寿

100歳 おめでとうございます



中田ナツエさん（今寺）

2月1日に100歳の誕生日を迎えられました。若い頃は梨農園で働いており、リアカーを引っ張って市場まで行っていました。90歳近くまで働いており、味噌や梅干しなどの漬物を作るのが得意でした。家族は「働き者だったことが長寿の秘訣だと思います。はっきりとした性格です」と話していました。



坂口ヨリ子さん（菰屋南）

2月10日に100歳の誕生日を迎えられました。若い頃は炭鉱に勤めていた夫と一緒にミカンや梨を育てていました。日本舞踊やカラオケが趣味で、潮湯によく通っていたそうです。長寿の秘訣は、朗らかに過ごし、くよくよしないこと。本人は「100歳を迎えられて夢のようです」と明るく話していました。

地域の活動 掲示板

どんどや



万田地区協議会  
一小校区どんどや

もぐら打ち



万田中央地区協議会  
文化祭

夕方市



万田地区協議会  
室内ゲーム大会



一小校区元気づくり委員会



万田地区協議会



平井地区協議会

2/11

多くの人が参拝する子どもの神様

～西原大神宮春季例大祭 にしぼるさん～

▶子どものすじ、ひきつけ、夜泣きにご利益があるとされています。



西原大神宮で春の大祭「にしぼるさん」は行われました。同神宮は「子どもの神様」として、昔から地域の人々の信仰を集めています。

当日は子の健やかな成長を願って、市内外から多くの人が参拝し、神の使いである鶏の絵が描かれた絵馬に子どもの年齢と名前を書いて奉納する人の姿もありました。

親子3代でお参りに来た丸田さん（八幡台1丁目）は「子どもが病気をせずに健康に育ってくれば」と話していました。

2/13

笑顔あふれる 素敵なお縁

～四山神社春季例大祭 こくんぞさん～

▶鈴を鳴らすための綱「鈴緒」を強くふつてお参りする園児たち



四山神社でこくんぞさんは行われました。境内には「福銭」である5円玉を求めて、多くの参拝客が押し寄せました。5円玉は「ご縁」に通じ、商売繁盛・家庭円満・縁結びなどのご利益があるとされ、お礼参りのときには倍額以上を添えて返すよう伝えられています。境内には5円玉をかたどった「ご縁くぐり」も設置され、楽しそうにくぐる保育園児たちの姿もありました。舞台では、地元小中学生による伝統の神楽の奉納も行われ、参拝者の目を楽しませました。